

平成30年度

第2回宝塚市景観審議会
デザイン協議部会議事録

日時 平成30年（2018年）8月16日（木）

午後3時00分から同4時00分まで

場所 宝塚市立男女共同参画センター 学習交流室4

宝塚市景観審議会
デザイン協議部会

平成30年度第2回景観審議会デザイン協議部会 会議要旨

1. 審議会（部会）の日時、場所、出席者、議事

(1) 開催日時 平成30年（2018年）8月16日（木） 午後3時00分～同4時00分

(2) 開催場所 宝塚市立男女共同参画センター 学習交流室 4

(3) 出席者

・景観審議会デザイン協議部会委員

徳尾野部会長、三谷委員、田野委員、赤澤委員、高松委員

・事務局（都市整備部 都市整備室 都市計画課）

増田部長、濱田室長、谷口課長、志村係長、浜崎職員

・事業者

議事① 設計者 協立技研株式会社

議事② 設計者 大和ハウス工業株式会社

(4) 議 事

議事① サンライズ宝塚大規模修繕工事

議事②（仮称）宝塚市栄町 土地利用計画

(5) 傍聴者

議事① なし

議事② なし

2. 会議の要旨

事務局： 景観審議会運営規程第3条第1項の規定に基づき、本日の議事は全て公開となっております。本日の審議会（部会）は、委員5名の出席がありましたので、宝塚市景観審議会規則第6条第2項の規定により成立する旨を報告します。

会 長： 了解しました。審議を開始します。本日の署名委員は順番により、田野委員と高松委員です。

☆☆☆★ サンライズ宝塚大規模修繕工事 ★☆☆☆

会 長： 配布された資料を見て受けた印象は、A案（現状濃色）、B案（現状復旧色）は周辺の街並みに穏やかに調和すると考えられ、C案（提案色）は色味が少ないので、面積効果も働き更に白っぽく見えて、周辺の景観から浮いてしまうのではないかという印象でした。しかし、本日持参されたサンプルを確認さ

せていただき、塗料の材質や吹付の凹凸具合、光沢などを考慮すると、B案が一番白く見えると感じています。B案のマンセル値は、経年劣化した現況の外壁の色彩ですか。それとも当時塗られた色彩ですか。

設計者： B案は、現状の壁面の退色や経年劣化を考慮した上で、当時塗ったと思われる色彩を復元したものです。管理組合さんは、現状色は汚れが目立つので、今回はなるべく汚れが目立たない色彩を希望されていますが、住民によるアンケートにより塗り替える色彩を決めるので、現状とは異なる色彩も含めて3案提案して欲しいというご要望でした。

委員： 本日持参されたサンプルを見るまでは、現状の建物の外壁の色彩は、A案の色彩の印象でしたので、現状色とだいぶ印象が異なり驚いています。サンプルを見るとB案は白過ぎるので周辺環境に馴染むか心配です。

設計者： 13年ほど前に改修工事をされた際には、工事後外壁を見た時に少し赤っぽいという印象を持たれたようです。現状の外壁の色彩に関しては、劣化と経年変化により少し色味が薄れ、塗り替え当時よりも落ち着いた色彩になったという印象を持っておられました。

会長： 塗料は劣化しにくいように、昔よりも品質が向上しているのですか。

設計者： 当時はウレタン系の塗料を使用されていたと思います。現在はシリコン系の塗料が主流です。光沢が少し異なり、クリアを塗ったような印象に近いものになります。業界では、「しっとり系のキラツ」とした光沢と表現されます。肌触りも良く、しっとりした光り方です。劣化もしにくくなっています。

委員： B案はとても白っぽい印象を受けます。

委員： B案は明度が8で、提案された色彩の中で最も明度が高いですね。

委員： B案は落ち着きがなく、周辺の街並みから浮いてしまうように思います。B案よりもC案の方が街並みに馴染むように思います。

設計者： 明るすぎる色彩は良くないということですか。

会長： 沿道沿いの街並みや他の建物の色彩から極端に突出しないことや、建物の

背景に見える山の緑との調和を考慮し、YR系の色彩を推奨しています。

委員： アンケートにより色彩を決定するので、景観審議会として推奨する色彩に決まるとは限らないということですね。

設計者： そうです。多数決により色彩を決定します。

委員： アンケートを行う際に、「宝塚市景観審議会と協議した結果、景観的な観点から推奨された案はA案でした。」というような内容を記載していただけるのですか。

設計者： そのように記載します。

会長： 提案された3案の中で景観審議会として最も推奨する色彩は、A案です。次に推奨するのはC案です。B案は少し白すぎるように思いますので推奨しません。本日の協議での意見を記載した上で、住民の皆さんにアンケートを行っていただくようお願いします。

議事1については、これで協議を終了します。

☆☆☆★ (仮称) 宝塚栄町 土地利用計画 ★☆☆☆

会長： 今回の事業計画で景観上特に配慮されたことについて説明してください。

設計者： ・ 建物計画は1階にフットサルコートと駐車場、2階にテニスコートとバックヤード関係を配置しています。
・ 建物の規模は、建物の用途上必要な面積を確保すると、敷地一杯に建つ計画です。
・ 用途地域は商業地域ですが、周辺には戸建て住宅もありますので、屋根形状を切妻屋根とし、高さを必要以上に高くしないなど、周辺環境との調和について考慮しました。
・ 屋根形状や外観のデザインは、事業主（㈱テニスラウンジ）の決まったコーポレートカラー、決まったデザインを採用しています。外壁はシルバーのカラーガルバリウム鋼板を使用し、アクセントカラーとして一部

濃い紺色を使用します。特に目立つような色彩ではないので、景観的にも問題ないと思っています。

- ・ 東、北、南、3方の道路とも道路後退が必要になりますので、既存の植栽は残せませんが、新たに道路に沿って植栽帯を設けます。
- ・ 敷地東側は隣地企業の駐車場となっていますので、周辺環境への影響が一番少ないと思われる東側に設備機器類を配置しています。機器の周囲には目隠し兼防音壁を設けます。
- ・ 今回の計画敷地は、建物を建てる北側の敷地と、駐車場として使用する南側の敷地とに分かれています。北側の敷地内に設ける駐車場は、建物のゲートをくぐった奥に配置することで、駐車場が道路から直接見えないうように配慮しています。

会 長： では、委員の皆様、ご意見やご質問があればお願いします。

委 員： 植栽計画についてですが、緑の奥にシルバーのガルバリウム鋼板の建物が見えるよう計画されると、デザイン的に建物が引き立つと思います。南側の駐車場敷地の駐車区画が、東に向けて通路幅が広がるよう配置されていますが、通路幅を一定にして区画を配置すると、国道 176 号沿いの植栽帯を広く取ることができます。通路幅を一定にするのが難しい場合でも、道路沿いの植栽帯をもう少し広くすることはできると思いますので検討してください。ここに大きめの樹木を植えて道路側の緑地帯の幅を広げると景観的に良くなります。駐車場には看板も設置されますので、視線を塞ぐような樹種ではなく、成長が遅い中木で、葉が落ち、葉の数も少ない樹種を選んで植えると効果的に緑化できます。例えば、ハナミズキは成長が遅く管理もし易いので、2、3mの高さで管理すれば、樹木後方の看板も十分に見えます。葉の数も少ないので駐車場に落ちて困るということもなく、建物の壁面の看板が国道からもはっきりと見えると思います。

建物敷地の緑化についても同様に、高木、中木共にシラカシを計画されていますが、成長が早くとても大きくなる樹種ですのでお勧めしません。常緑樹なので一度に全ての葉が落ちるということはありませんが、常に葉が落ちます。また、花も紅葉もそれほど綺麗でもなく、樹形も特徴がありませんので、景観木として用いる樹種ではありません。中木はハナミズキ、高木は成長が遅いアオダモなどがこの建物のデザインには合うと思います。特に国道から見た時に、駐車場の奥に見える搬入口の西側辺りに高木を植えると効果的です。南東角は、狭い生活道路の角になりますので、あまり大きくならないハナミズキなど、葉が少なく、花が咲き近隣の方にも楽しんでいただける

樹種をお勧めします。更に、中木の本数をもう少し増やすことで、壁面を分節化し、圧迫感を軽減することを検討してください。南面、北面は中央付近に中木がありませんので、同じリズムで中木を追加されると良いと思います。また、アベリアはシュートが外へ伸びるので、それを管理するのはとても手がかかります。生垣のように密に植えず、ハギなどの低木類を混植すると管理の手間がかからず良いと思います。年間を通して季節の花が楽しめるような賑やかな植栽を計画されると、人が集まるところに相応しい景観になると思います。

会 長： 建物周囲はもちろん、国道沿いの植栽計画も、もう少し道路景観に配慮した計画にしてください。足元の緑の奥に、シルバーの建物が見える方が、建物のイメージも良くなります。駐車場のレイアウトを工夫し、植栽計画を再考してください。また、建物側も樹種を再考し、立体感が生まれるよう工夫していただきたいと思います。

委 員： 建物のデザインは、シルバーのガルバリウム鋼板ですっきりした印象です。室外機置場の目隠し塀は、外壁と異なる材料を使用するようですが、外壁と同じシルバーのガルバリウム鋼板で仕上げた方がすっきりします
また、外壁面に掲出するサインの枚数が多すぎます。また、壁面に直貼りされる仕様と、パネル状のサインを取り付ける仕様とが混在していますが、どのように使い分けをされているのですか。

設計者： サインの詳細については、オーナー様に確認しないとわかりません。また、先ほどの植栽に関する意見も含め、設計者として本日のご意見はオーナー様にお伝えし、景観への配慮について検討いたします。

委 員： サインは全て直貼りするタイプに統一した方がすっきり見え、建物のデザインとも合うと思いますので検討してください。

委 員： 屋根形状は切妻屋根ですが、左右の勾配が異なっているのが気になります。テニスコートは、コートを中心から左右対称に天井高さを設定する方が一般的だと思います。

設計者： 標準仕様ですとコートを中心から同じ勾配の切妻屋根ですが、今回は建物が2階建てで、バックヤードなどの配置が標準的なパターンから外れていますので、建物のプラン上このような屋根形状となりました。

会 長： 室外機置場の目隠し塀を外壁と同じガルバリウム鋼板で施工していただくことは可能ですか。

設計者： 検討はいたしますが、防音性を考慮して ALC 版を採用していますし、費用的な面からの検討も必要です。

会 長： ALC 版を使い、仕上げ材にガルバリウム鋼板を使用することも検討してみてください。

設計者： 事業主と相談します。

委 員： 目隠し塀が ALC 版ですと、せっかくの建物のデザインが台無しになってしまいますので是非検討してください。

会 長： 景観的にも建物のデザイン的にも、シンプルな建物デザインを活かすためには、出来るだけ使用する材料の種類を減らすことが重要だと思います。先ほども申し上げましたがサインの仕様も統一し、不要な要素を減らすことで建物のデザインが生きてくると思います。そのことも事業主に良く説明した上で検討をお願いします。

委 員： 窓ガラスにもサインを貼られています。色調も含め、この建物のデザインを阻害しているように思います。サインの掲出枚数やデザイン、色彩などについて再度検討をお願いいたします。

会 長： シンプルなデザインの建物ですので、出来るだけ不要な要素を削ぎ落とし、更に建物の存在感が増すようトータルデザインされた方がより良くなると思います。事業主にも本日の意見の趣旨を良く説明した上で、植栽やサインの計画の再検討をお願いします。本日の意見を参考にいただき、景観に配慮した計画となるよう検討をお願いします。議事 2 については、これで協議を終了します。